

国民のための奨学金制度の拡充をめざし、無償教育をすすめる会
〒104-0061 中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル8F 学支労気付 TEL&FAX03-5565-0102
http://shougakukin.sakura.ne.jp mail;kyuuu@shougakukin.sakura.ne.jp

無償教育の実現を求め16回目の請願署名 2万1802筆を提出 累計55万筆超！ (6/14)

大学授業料の値上げは国際人権規約違反

6月14日、奨学金の会は衆議院第2議員会館において「国際人権規約にもとづく無償教育の実現を求める請願署名の提出を行いました。2008年に開始した署名運動は、今回16回目の提出数が2万1802筆となり、累計で55万3064筆となりました。

冒頭に、全教の宮下直樹中央執行委員長は「給食費無償化を求める運動が全国に広がり、東大の学費値上げ反対で学生が立ち上がっている。その一方で盛山文科大臣は「授業料値上げは国際人権規約違反ではないか」との記者の質問に対し「そうは思わない」と回答した。権利としての無償教育を求める運動がいまこそ必要だ」と開会挨拶をしました。



全教・宮下中央執行委員長



↑左から吉良よし子参議院議員、宮本岳志衆議院議員
↓船後靖彦参議院議員

「学費は上げるのではなく下げて」と学生決起

今回の請願署名は、共産、立憲、国民、れいわ、社民の国会議員が紹介議員となり、その中で船後靖彦参議院議員、宮本岳志衆議院議員と吉良よし子参議院議員が集会に参加し、あいさつしました。

船後靖彦議員；「毎年参加している。教育は未来への投資であり、その受益者は社会全体だ。れいわ新選組は4兆円の財源で大学院まで学費無償化、貸与から給付に、奨学金の返済をチャラにする政策を求めている。ともにがんばろう」

吉良よし子議員；「政府の『負担軽減策』は子ども3人生めという。「授業料後払い」も国会で最長何年返すのかと聞いたら65年と答弁した。昼休みに東大生が集会を行い「値上げでなく値下



紹介議員（衆・参/会派）50音順・敬称略	
○菊田 真紀子（衆議院/立憲）	○吉良 よし子（参議院/共産）
○牧 義夫（衆議院/国民）	○福島 みずほ（参議院/社民）
○宮本 岳志（衆議院/共産）	○船後 靖彦（参議院/れいわ）
○笠 浩史（衆議院/立憲）	

げが必要だ」と声をあげた。ともに力を合せたい」
宮本岳志議員；「国際人権規約の無償教育条項について文科大臣に質問した。大臣は『同じ山を登っている』というが、4月から外国人留学生の授業料の上限をなくし、東大や広島大が学費値上げを検討するなど、明らかに逆行している」